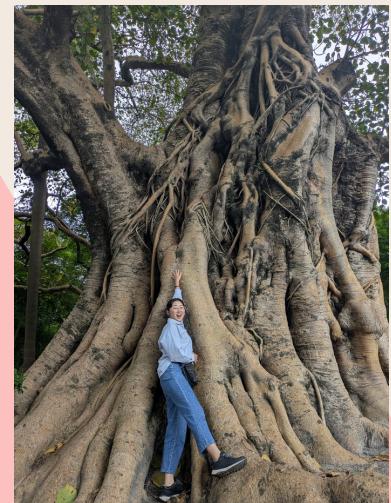


サンパウロ大学への協定校留学 月例報告書 (11月分)

USPでは12月中旬から冬休みですが、11月に終わる授業も多く、私が履修していたものはすべて11月で終わりました。4科目しか履修していないにもかかわらず、期末課題に追われていましたが何とか乗り越えました。USPの現地の学生は私たち留学生よりも忙しいはずなのに、困ったことや聞きたいことがあると助けてくれたり、遊びに誘ってくれたりして、本当に人の温かみを実感しています😊イベントに参加したり、連休に旅行に行ったり、今月もたくさんの経験ができました！

サンパウロ流のホットドッグ



CANANÉIAへの旅行

11月20日～24日の5日間サンパウロ市よりも南に位置するCANANÉIAに大学の友達と一緒に旅行に行きました。連休になると多くの人が出かけるため、交通渋滞がひどくなるのを避けて、朝4:00に家を出発しました。車でCANANÉIAまで約3時間かかり、休憩もしながら向かったので、目的地に着いたのは9:00頃でした。事前の天気予報では晴れの日は5日間中2日しかなかったので心配していましたが、雨が降ったのは帰りの車に乗っているときだけで4日間は晴れたので、ビーチ日和になってよかったです！☀️



イルカ

自然の保護がされている島では、野生のイルカを見ることができるので、1回目に行ったときはあまり見れませんでした。ですが、最終日に再チャレンジしたときには、乗っている船からも、ビーチでご飯を食べている時も、海で泳いでいる時もたくさんのイルカを見れました！🐬

他にも人生初の出来事は、クラゲに刺されたことです。海の中にいたので初めは何が起きたのか全く分からず、とにかく砂浜に上がろうと必死で泳ぎました。ずっと足がピリピリしていてですが、海の家の現地人が対処してくれました。

FESTA DO LIVRO DA USP



USPのキャンパス内で特設ブースを設けられるイベントで、新品の本が最低でも50%オフになるため、大学内外から多くの人が集まっていました。5日間にわたって開催されていて、小説はもちろんのこと、雑誌や漫画までも販売されていました。日本では見つけることができない本なども見つけることができて、歩いて回るだけでも非常に楽しかったです!!

FESTA DO DIA DE MUERTOS (死者の日のお祭り)

サンパウロでメキシコの伝統的なお祭りであるDIA DE MUERTOSが開催されたので友達と一緒にに行ってきました。亡くなった先祖たちが戻ってくる日とされており、家族と一緒に過ごす時間を祝福するお祭りで、2008年にユネスコ無形文化遺産に登録されています。会場には、メキシコ料理のお店やガイコツのフェイスペイントをするブース、そしてカラフルな飾りと音楽で世界観に没入することができました。

また、仮設博物館のようなものがあり、そこにはオフレンダと呼ばれる祭壇がいくつか展示されていました。室内は魔法の国に来たかのような雰囲気で、壁には絵が描かれていたりや写真があったり、花が散りばめられていて、歴史を言葉で伝えるだけでなく、体感することができました。



授業の外部活動

TÓPICOS DE LÍNGUA E CULTURAという英語の授業の一環で、サンパウロ市内にある博物館で英語の授業を行うイベントに参加したり、USP内にある地球科学のコースの博物館に行き、ポルトガル語での展示物の翻訳をするグループワークを行いました。

MUSEU DA LÍNGUA PORTUGUESA

USPの英語のコースに所属している場合は、教育に関わる仕事人就職することが多いらしく、そのため自分たちで教材を作って、当日ワークシートに沿って参加者たちに英語で説明をするというものです。ただ説明するだけでなく、展示物がどのようにか意味をもっているのか、そして参加者自身も発言するような内容で進められました。



MUSEU DE GEOCIÊNCIAS

地球科学のコースの建物には化石や鉱石、宝石など地球に関するものが展示されている博物館があります。「文化」について考える授業で、文学を学んでいる私たちとは全く別の分野である科学から学べることについて考えることが目的でした。来館者が学べるようにパネルや化石の発掘体験ができるエリアもありますが、全てポルトガル語で書かれているため、私のような外国人が訪れたときには何がかれているのか理解することが難しいです。そこで訪問のお礼として、ポルトガル語を英語に翻訳をすることが課題になりました。

同じ授業を取っている人の中に、通訳として働いてる方がおり、教授と一緒に生徒たちの翻訳した文章を見直す作業をしてくれました。翻訳された文章はQRコードで展示物の説明パネルに加えられる予定です。

上記の活動は、USPに社会人を経験している学生が多くいるからこそできることだと実感しました。

学食

USPの学食は米・フェイジャン(豆)・肉か魚・野菜・フルーツが基本ですが、クリスマスが近づいていたため、特別な食事が提供されました！普段の2倍以上の人人が列に並び、長い時間待つかと思っていたが、意外と40分程度で済んだので良かったです。メニューは米・フェイジャン(豆)・ラザニア・ミックスサラダ・チョコアイスでした！



学食のスタッフの方もクリスマススピリットで配膳量を多くしてくれたので、お腹も心も幸せいっぱいになりました！

群馬県人会での忘年会

約30人が集まってゲームやカラオケ、食事をしました。プールが付いているコテージをレンタルして開催されたので、のんびりとした時間を過ごせました。おにぎりや焼き鳥も用意されて、全てが美味しかったです！

久しぶりに、日本語を話すおじいちゃんおばあちゃん世代の多くの人々と関わって、日本が少し恋しくなりました。



今月も報告書を読んでいただきありがとうございました！

来月は待ちに待った夏のクリスマスと年越しです！！

日本とブラジルの様々な文化の違いがみられるはずなので、

新しいことを体験するのが楽しみです！

